

を急ぎより人をもて運送せしむ

三代実録 陽盛天皇元慶二年条曰雄勝城兼十道之大衝也国之要害を在此地之

又曰雄勝平康山本三郡不動穀給郡内及

漆河霜別助川三村云々

三村は秋田郡にあり

同元慶三年六月二十六日条下曰雄勝城司從五位下行權掾文屋真人有房正七位上行權掾藤原朝臣有式正六位上行權大目他戸首千與本從六位下行省豊岡宿禰繼雄校尉六人旅師八人火長十六人列士

二百二十人鎮兵二百人兵士二百五十人

校尉旅師火長列士鎮兵ホの事ハキ一之卷ニ注ス云々

同元慶四年四月二十五日先是出羽国言

管諸郡中山北雄勝平康山本三郡遠太国

府近接賊地云々又曰雄勝平康山本三郡復

調庸云々

倭日本後記承和九年桑地の事をいふ乃

而は擇山北幽僻石毛地とあり当方の山

北にけき味とあるべしは史を拠として郡

板小加（さ）りいかなる（さ）を